

## 平成21年度事務事業評価シート (20年度実施事業分)

事業番号		05 01 09	中期総合計画主要施策番号		3-02 5-06	担当課	部・課	衛生部 医療政策課	
事業名		へき地医療拠点病院運営事業					内線	2619	
							E-mail	iryo@pref.nagano.jp	
事業の概要等	事業の目的	山村等の医療に恵まれない地域住民への医療を確保するため、県が指定したへき地医療拠点病院が行う事業に要した経費に対し助成することにより、へき地における住民の医療体制の整備を図る。							
	事業の必要性	【現状(事業の目的との間にどのようなギャップがあるか)】 へき地には、日常的な診療を提供することが可能な医師がおらず、地域住民は医療サービスを受けることが出来ない。							
		【原因分析(ギャップが発生している原因は何か)】 山村等のへき地に、医師を常時配置すれば多額の経費がかかり病院経営は成り立たない。							
		【課題の特定(事業の実施により解決しようとする課題は何か)】 へき地医療拠点病院が、へき地診療所へ医師を派遣することで、地域住民に対し医療サービスを提供する必要がある。							
	事業内容	・県が指定したへき地医療拠点病院が、へき地診療所への医師派遣等を行う事業経費に対し助成する。 ・補助対象経費 運営費(医療活動費・医療費等) 補助率10/10(【国】1/2、【県】1/2)							
実施期間	S56 ~		根拠法令等	医療施設運営費等補助金交付要綱					
成果と達成状況	事業の目指す成果		達成度(期待どおり)の判定基準(H20)			達成状況		評価	
	・県が指定したへき地医療拠点病院が、山村等の医療に恵まれない地域住民への医療を確保するために要した経費に対し、助成することで、へき地における住民の医療を確保する。		へき地医療拠点病院へ運営費を補助することによるへき地地域住民への医療サービスを提供する。			へき地医療拠点病院1箇所補助し、へき地での医療サービスを確保することができた。		a.期待以上 b.期待どおり c.やや下回る d.期待以下	
事業コスト	区 分		単位	19年度	20年度	21年度(当初)	20年度の概要		
	最終予算額 (A)		千円	2,100	2,450	2,450	国庫・県単	国庫・県単	
	決 算 額 (B)		千円	2,031	2,318		実施方法	補助	
	B(H21はA)のうち一般財源		千円	1,016	1,403	1,255	歳出節別	補助金:2806	
	概 算 人件費	従事する職員数	人	0.10	0.10	0.10	内訳等		
	概算事業費 (B(H21はA)+C)		千円	2,745	3,033	3,165	(単位: 千円)		
事業実績	内 容		単位	19年度	20年度	21年度(予定)	左記以外の20年度の実績		
	補助施設数		箇所	1	1	1			
	派遣日数		日	38	38	38			
事業の課題	区 分		判 定 ・ 説 明						
	事業のニーズの変化		増加	横ばい	減少	判定の説明	事業のニーズは依然高い。 国要綱上、県の間接補助が規定されており、県の関与については当面見直す余地はない。		
	県の関与を見直す余地		余地なし	当面余地なし	余地あり				
	有効性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり				
	効率性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり				
	課題の総括		当該事業については、H18年度に行った見直し(巡回診療への補助からへき地診療所への医師派遣、通院支援へ)の効果について検証しつつ、地域住民のニーズを把握しながら、へき地医療拠点病院のあり方も含め、引き続き検討を行っていく。						